



●ちょっと解釈●アンガマ

ソーロンガナシイ ス ウシュマイダー
 ショッコウシイ ニ オータンネー

旧盆の三日間、グソー(あの世)からやって来たと伝えられる、くば扇を手に持ち面をかぶったウシュマイ(爺)とンミー(婆)を先頭に、花笠、サングラスに着物姿の踊り手(ファーマー)の一行が、三線と太鼓に合わせて道歌を歌いながら、招待された家々を訪れその家の子孫繁栄と来夏世の豊作を予祝すると言われる。

とりわけ、庭の見物人を相手に、あの世の様子や仏事に関することなど、機知にとんだ珍問奇問のやりとりがおもしろく、夜の更けるまで賑わいをみせる。

古くは、旧暦7月15夜に催され、新築した家を訪れたという。

1993年 10月号
 No.267号

(平成5年10月1日発行)

人口と世帯数

総人口……42,498(+57)

男……21,356(+23)

女……21,142(+34)

世帯数……14,705(+26)

(平成5年8月末現在、()は対前月比)

特集 「ポイ捨て禁止条例」 視察報告

環境にやさしい南の島に

環境問題が全国的にクローズアップされて久しくなる。

石垣市においても、平成四年を環境元年あるいはリサイクル元年と位置づけ環境美化をはじめ、ごみ問題について積極的に取り組む、環境行政の重点整備を行ってきた。特に、コンポスト（生ごみ堆肥化処理機）の普及をはじめ、資源ごみの分別収集、平真地区をモデル地区としての戸別収集、さらには焼却炉建設へ向けての準備作業等を積極的に実施し、生活環境の美化施策を推進してきた。

一方、市民憲章推進協議会の展開している「花いっぱい運動」と協調して「花と緑のアイランド」をめざし、環境美化にも取り組んでいる。また、これまでに石垣市をはじめ市民憲章推進協議会、石垣市婦人連合会、ボランティア等あらゆる団体がごみや空カンのノーポイ運動を実施し、啓発してきた。

しかし、依然としてまちは汚れており、特に石垣島一周線道路沿いや、人目につかない海岸にはごみや空カンの散乱し、大変、見苦しい状況である。

このような状況を踏まえ、市民憲章推進協議会（長田紀良会長）では、国内で早く「ごみのポイ捨て禁止条例」を制定し、美化推進事業を展開している和歌山県和歌山市を訪問視察した。以下、その内容を掲載する。

市民憲章推進協議会一行は九月五日に石垣市を出発し、翌日六日に和歌山市役所を訪問した。

和歌山市は元和五年（一六一九年）徳川頼宣の入城後、徳川御三家の一つ五十五万五千石の城下町として栄えた都市である。明治二十二年四月に市制施行し、現在では人口約四十万人。

観光地には古くから日本三大名勝の一つとして知られている「和歌の浦」がある。現在では、地方中核都市としての機能と体制を備え、総合的産業都市として進展している。

和歌山市の

条例制定の趣旨

和歌山市が何故、「ポイ捨て禁止条例」を制定するに

たったのか。

そのいきさつについては都市美化対策室の野際さんは、こう説明する。

「平成六年に世界リゾート博を予定しています。それに向けて、これまでボランティアの協力を得て、道路清掃の強化、花いっぱい運動、市民参加の大清掃等々を実施してきました。しかし、空き缶や



電柱もなく整然とした和歌山市街道路

吸いながら等が啓発看板の下にも平気で捨てられており、その解決方法の一つの手段としてモデル地区を指定し、罰則を設けた条例を制定したわけです。それはあくまでも市民の意識改革を図っていくためのもので」と強調した。

このポイ捨て禁止条例は、

正式には「和歌山市美化推進及び美観の保護に関する条例」と称し、平成四年十一月一日に施行した。

その条例の効果には主に次の事があげられる。

- ①従来に比べ空き缶等の散乱が減少した。
- ②同条例が市民へ周知徹底さ



美観地域を知らせる看板

れ、「ごみ等を捨ててはいけない」という意識改革が図られた。

③美しくなるのだったら「罰則付条例」もやむを得ないという意見が大半を占めた。

ここで、和歌山市の条例の罰則規定をみてみると、「(禁止行為) 第八条 市民等は、特定美観地域において、空き缶等及び吸い殻等をみだりに捨ててはならない」と記されている。もし、その禁止行為に違反すると、二万円以下の罰金が科せられる。

ただ、その罰金を科す場合に、「ポイ捨て」の立証要件として原則的に「現行犯」ということである。警察が啓発パトロールの際、捨てている人を見つけて指導(注意)しても従わない場合など特に悪質だと思われる場合に限り、告発を考えているとのことである。

ある。

それでは、これまでにこの禁止行為で罰則を受けた人がいるかというと、いまだ一人もないとのこと。

この条例の目的は、あくまでも空き缶や吸い殻等の散乱防止のためのものであり、美化推進及び美観の保護が目的である。

「ポイ捨て罰金」で有名なシンガポール

ここで「ポイ捨て罰金」で思いつのがシンガポールだ。昨年、市民憲章推進協議会では、ポイ捨て禁止条例の先進地であるとともに、きれいなまちづくりで世界的に有名なシンガポールを視察した。シンガポールは特に規制がきびしく、ごみや空き缶たばこの吸いがらの投げ捨てはもろろんのこと、唾のはき捨て

できえも罰金が科せられるというから驚きである。

この国は人種のルツボと言われ、そこには中国系、マレーシア系、アラブ系、インド系の人々が住んでおり、住民に「ポイ捨て条例」の周知徹底を図るのに並々ならぬ努力と苦労があったであろう。

さて、それでは、シンガポールではポイ捨ての監視をどのようにやっているのだろうか。当地を視察したほとんどの人が、街のいたるところに警察が立っていてポイ捨てを監視しているのではないかと思っ

ているそうである。しかし、実際は街には警官の姿がなく、みんな一人ひとりが自覚を持ち、協力して美しいまちを維持しているとのことである。今では、ごみや空き缶のポイ捨てはいけないということが、ごく自然に住民に浸透し、受け入れられているというから、まさに理想的なまちづくりだ。



特定美観地域には、ゴミやたばこの吸いがらを投げ捨てないように、約100m間隔で灰皿とゴミ入れを設置。

市の予算も214,00万円を計上、美化対策に万全を期している。

うことである。さて……

石垣市では――

本市は亜熱帯海洋性の気候風土のもと、すぐれた自然環境、自然景観さらには固有の歴史から生まれた独自の伝統文化等の観光、リゾート資源を有しています。本市を訪れる観光入域客も今では四十二万人で、その数も年々増え続け、観光のメッカとして確実

な発展を遂げている。

しかし、最近、観光客から「海岸にごみや空き缶が捨てられ、期待はずれ」とか「まちの歩道の植栽柵に空き缶やたばこの吸いがらが散乱して見苦しい」の苦情の声がある。もちろん、散乱の原因は、市民だけでなく観光客にもある。いわば、一部の心得のない人々によってまちが汚されているのである。冒頭にも述べたように、こ

れまで石垣市をはじめ、市民憲章推進協議会、石垣市婦人連合会、ボランティア等がごみや空き缶のノーポイ運動を実施し、啓発してきた。
ところが、一向にまちが良くならないのが現状である。そこで、和歌山市とシンガポールのように「ポイ捨て禁止条



例」を制定したらどうであろうか。
確かに、これには賛否両論がでてくるであろう。
一つは、ごみのノーポイの実施はモラルの問題であって、あえて条例を制定するなどして規制する必要があるだろうか。

もう一つは、モラルが低下しているので市民の意識改革を図らないかぎり、まちは良くなれない。条例を制定すべきだ、という見方である。
ここで、大事なことは条例制定はあくまでも目的でなく手段である、ということである。

誰もがきれいなまち、美しいまちを望んでいる。しかし、ごみや空き缶の不法投棄や散乱が絶えないのが現状である。であるならば、この際、思い切って当分の間、この「ポイ捨て禁止条例」を制定し運用することによって市民をはじめ観光客の意識改革を図っていくことが肝要ではないだろうか。

本市は今、地域の特性を生かし、魅力ある市民生活やリゾートライフが楽しめるまちづくりを目標にしている。そして、アジアに開かれた日本最南端の拠点都市としての可能性を大いに秘めている。
市民憲章のスローガンでもある「自らのまちを自らの手できれいに」という意識を市民一人ひとりが自覚し実践するためにも、この条例の制定

が必要に思う。この条例を適用することによって、自然景観、自然環境に恵まれた石垣島のイメージに加えて、環境にやさしい南国の島、観光の島を広く国内外へアピールし日本一のまちづくりを推進していきたいものである。

(文・市民憲章推進協議会事務局)



条例の説明を受ける市民憲章推進協議会のメンバー

石垣市民憲章

昭和52年10月22日制定

私たちは、黒潮と太陽にはぐくまれ、詩の国、うたの国郷土石垣市に誇りを持ち、みんなで明るい豊かな住みよい町をつくるためにこの憲章を定めます。

- 一、私たちは、互いに敬愛し、社会のきまりを守り「平和な町」「親切的な町」づくりにはげみます。
- 一、私たちは、対話を深め、スポーツを盛んにし「教育の町」「健康の町」づくりにはげみます。
- 一、私たちは、美しい自然と郷土文化を守り育て「文化の町」「観光の町」づくりにはげみます。
- 一、私たちは、力を合わせて働き、黒潮と太陽の恵みにこたえ「産業の町」「美しい町」づくりにはげみます。

ますますのご壮健と
ご長寿を祈ります

いつまでもお元気で長生き
してください。

市主催の敬老会が九月十五日
日市民会館大ホールで開催さ
れました。

敬老会には、市内在住の七
十三才以上のお年寄りが多数
出席。半嶺市長が「これまで
の皆様方のご労苦で石垣市が
発展してきました。今後ます
ますのご壮健をお祈り申しあ

げます」とあいさつ。

また、今年カジマヤー（九
十七才）を迎えられた二十二
人（物故者を含む）の方々に
頌状と記念品が贈られました。

吉元祐功（大浜）・真喜志
康悦（白保）・竹田信貴（新
川）・石川加美屋（石垣）・
大久保亮三（登野城）・伊賀
八重（登野城）・大瀨ヨホサ
（宮良）・上原ナベ（登野城）
・西表俊（石垣）
・佐藤マハチ（宮良）
・屋長部ワナレ（白保）
・後盛マアチ（宮良）
・仲原ボヲヤ（大浜）
・登野城ウタ（大川）
〔物故者〕黒島英吉
（大川）・平田マツ
ラ（登野城）・塩谷
ハル（大川）・宮良
富（新川）・内間ヨ
シ（登野城）・金嶺
カナサ（白保）・嘉
味田マシラ（石垣）
・有田カナシ（石垣）



- ・西表俊（石垣）
- ・佐藤マハチ（宮良）
- ・屋長部ワナレ（白保）
- ・後盛マアチ（宮良）
- ・仲原ボヲヤ（大浜）
- ・登野城ウタ（大川）
- 〔物故者〕黒島英吉（大川）
- ・平田マツラ（登野城）
- ・塩谷ハル（大川）
- ・宮良富（新川）
- ・内間ヨシ（登野城）
- ・金嶺カナサ（白保）
- ・嘉味田マシラ（石垣）
- ・有田カナシ（石垣）

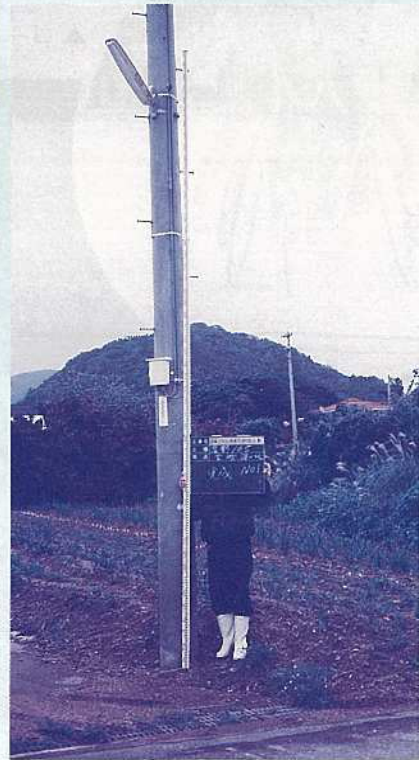
市民と語る集いの後はどらなごらごら

「市民と語る集い」のその
後の処理結果をお知らせいた
します。

多良間地区（第七回）から
要請のありました集落内の生
活道路の舗装整備については、
建設部土木課において、平成
三年十一月三十日に、多良間
二号線、三号線を舗装整備い
たしました。



多良間2号線



星野地区の防犯灯

星野地区（第十一回）から
要請のありました集落内の防
犯灯設置については、民生部
民生課において、平成三年十
月に金城進さん宅北側に一灯
設置しました。

※「市民と語る集い」（要集
約）第二号を発売しました。
ご希望の方は、市企画室へ

市では、「市民本位の市政」
のため今後も「市民と語る集
い」や「市民投書箱」「市長
への手紙」事業を実施してい
きますので、遠慮なくご利用
下さい。

第29回

沖縄県身体障害者スポーツ大会

八重山
総合第三位



◀ 手話で一役買う

八 たつ張頑

八



▲ 笑顔さわやかに……前上里さん



▲ ゴールめざして……波平さん



▶ 力強い車輪さばき……砂川くん



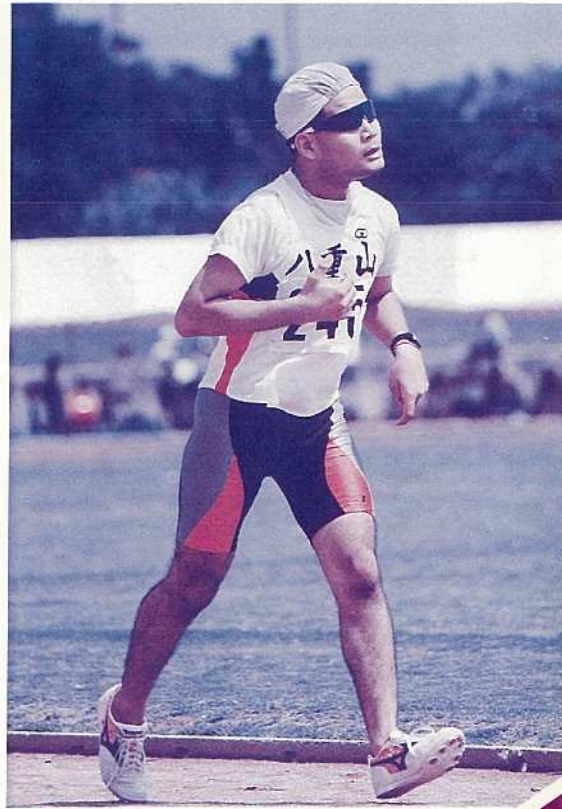
▲ “いきますヨ” 静かにゲームする……友利さん



▲ 高く、そして遠くへ……本村さん

県内各地から

参加した選手たち



▲力をふりしぼって……友利くん



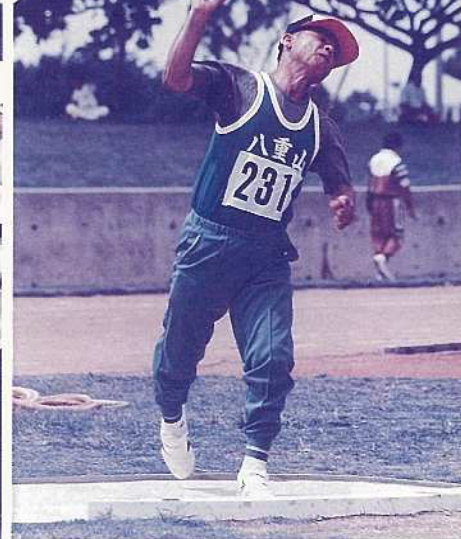
重山選手団



▲ボランティアご苦労さま



▲盛り上げた交流パーティー



思いのたけを込めて……末吉さん



フォト
マンスリー

イタチザメ117尾

退治—サメ狩り

獐猛で漁民の天敵と言われるイタチザメ（イッチョウ）を退治しようと、八重山漁協一本釣り研究会が、八月十四日～十五日に石垣島近海でサメ狩りを実施しました。

この日は、会員百余人が十八隻で参加。川平、白保平久保などで、カツオを餌はえ縄で仕掛け、一一七尾イタチザメを退治。



今年も元気に
アドベンチャー

度重なる台風の襲来で、やきもきされたアドベンチャーが、八月十五日から七泊八日の日程で西表島南風見田海岸で行われました。

生活文化の変化で、触れることの少なくなった自然体験を通してたくましい子供たちの育成をねらいとしたサバイバル生活。今年も真っ黒に日焼けした五十名の子供達が、様々な体験に挑戦。過酷な条件を乗り越え無事帰島しました。

グラウンドゴルフ大会

大盛況—第5回

何時でも、どこでも、誰にでも、気軽にできるスポーツとして近年人気の高いグラウンドゴルフ大会（第5回大会）が、八月二十九日市中央運動公園で開催されました。

大会には、竹富や西表を含む三八八人が参加。夏の暑い日差しをものともせずクラブに精神集中、ボールの行方に一喜一憂しながらも、互いに親睦交流を深めました。



県内の体育指導

委員が研究集会

県内の体育指導委員とスポーツ行政担当者が一堂に会し、生涯スポーツの普及振興と各地区におけるスポーツの諸問題について研究協議を行い、相互の資質の向上を図ることを目的とした「沖縄県体育指導委員研究大会」が、八月二十八日～二十九日に石垣市民会館とバンナー森林公園で開催されました。

研究大会では、日頃から体育・スポーツの健全な普及と発展に貢献した功労者を表彰、石垣市から宮良妙子さんと福仲文さんが表彰されました。



会員二二八名に

シルバー人材センター

六十才以上の高齢者の経験と能力を活かし、高齢者の生きがいを作り、いきいきとした地域社会づくりに貢献することを目的に創設した石垣市シルバー人材センターが、九月九日満一年を迎えました。

今年、七月現在の会員数は二二八名で就業契約額も一六四四万円余となっています。

市シルバー人材センターでは、会員の募集を行っていますので、これからも働ける人働きたい人は、是非、あなたの力を。





保健婦だより

結核のおはなし

八重山保健所 井上 民子

先進国において結核はいよ
いよ少なくなっています。日本では、まだ年間五万人の結核の発病がみられます。八重山保健所管内でも、平成四年に二十人が新しく患者として登録されています。(平成五年七月現在患者数五十七人)患者数は統計的にみるとガンや心臓病、高血圧疾患等の成人病に比べると少なく、過去の病気と思われがちですが、最近では結核も耐性菌感染(薬に対して抵抗力のある菌)が増え、死亡には至らないが治らない、また発見が遅れたり、中途半端な治療で終わると結核は治っても肺機能が低下し、常時酸素療法を必要とする場合もあります。自覚症状がなく重症化してしまいう高齢の患

者、転入者が発病し住民検診等で排菌患者で発見される例などがあり、安易に考えてはいけない状況にあります。ちなみに管内では昨年、発見時八人が排菌をしており、結核による死亡者も三人いました。さらに、今、世界的な問題としてクローズアップされているエイズの登場により、再び結核対策も深刻化しています。ご存知のようにエイズはエイズウイルス(HIV)の感染によっておこり、体の免疫機能が低下してしまいます。エイズと結核は火と油のような関係で、HIV陽性者は結核にもかかり易く、また発病までの進展も早く、重症化し致命率も高くなります。現代の医学では多くの抗生物質が開発され進歩しつつありますが、ウイルスに効く薬はありませんので、予防が大切になります。

また、国際交流が盛んになった今日、日本においても在日外国人の結核症が新しい問題になっていきます。特に途上国では毎年多くの結核発病者があり、しかもその大半はアジアの国々が占めています。八

重山保健所管内でも初めて二人の外国人患者が発見されました。全国的な問題が私たちの身近にもおこっています。結核は忘れてはいけない病気です。さあ、あなたも近くで行われている住民検診の会場へ出かけて、自らの健康を守りましょう。



行政相談週間はじまる

—10月17日(日)～23日(土)—

年金や保険、恩給、福祉、公害、道路問題、環境衛生など、あなたの身近な苦情や要望を受け付けます。

行政相談委員(総務庁委嘱)が相談に応じます。



大島彦光
☎2-3839

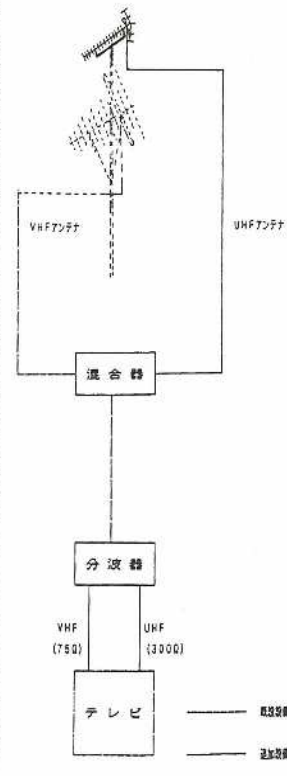


砥板京子
☎2-2126

行政苦情110番
☎098-867-1100 (夜間は留守番電話)

12月から民放テレビがスタートします。

平成五年十二月から、先島地区でも民放テレビが視聴できるようになりました。民放テレビ放送を視聴するためには、新たにUHFアンテナの設置とテレビのチャンネル調整が必要となります。詳しくは、最寄りの電気店にご相談下さい。なお、現在、ケーブルテレビに加入している方は、UHFアンテナの設置は必要ありません。



統計調査

ご協力下さい。

第九次漁業センサス

農林水産省では、十一月一日現在で第九次漁業センサスを実施します。

この調査は、「漁業に関する国勢調査」ともいえるべきもので、我が国の漁業の実態を明らかにし、今後の水産行政に役立てる重要な調査です。

このため、調査員が漁業関係者のお宅を訪ねて、いろいろお伺いしますが、調査した内容は法律によって守られており、外に漏れたり、課税のための資料等に使われることは一切ありません。

漁業関係者の方々のご理解とご協力をお願いします。お問い合わせは、市役所企画室統計係へ
☎二一九九一一（内二二四）

土地基本調査 世帯調査

この調査は、わが国に居住している世帯の土地の所有

状況やその利用状況などについて調査するものです。

●この調査によってつくられる統計は、わが国の宅地開発計画、土地利用計画や大都市圏に関する整備計画の企画・立案など、土地に関する様々な計画や施策の基礎資料として利用されます。

●調査をお願いしたお宅ではお忙しいところ恐縮ですが、何とぞご協力くださるようお願いいたします。お問い合わせは、

石垣市役所

総務部企画室統計担当へ
☎二一九九一一（内二二四）

土地基本調査 法人調査

土地基本調査法人調査にご協力下さい。

十月に全国一斉に土地基本調査法人調査が行われます。

この調査は、全国の約七十万の法人を対象に、土地の所有状況やその利用状況などを調査するもので、その結果は、我が国の土地利用計画などの土地政策を的確に実施するための基礎資料として利用されます。

調査の対象となった法人には、調査票が郵送されますので、必要事項を記入して、返送して下さい。ご協力をお願いします。

詳しくは、沖縄県企画開発部土地対策課へ
☎〇九八八六六一二〇六〇



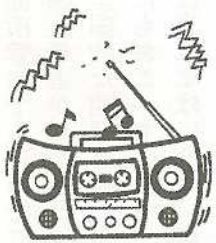
テレビの映りこ
困っていませんか

十月は「電波障害クリーン月間」です。

電波障害は、マンション・ホテルの高層化、電気雑音、送配電線、不法無線局などの原因によりテレビ放送やラジオ放送の受信に支障を与えることを言います。

テレビの映りでお困りの方は、「沖縄電波障害防止協議会」または「放送局」へご相談下さい。

沖縄電波障害防止協議会
☎〇九八八六六一二〇七



家族そろって参加しましょう

第11回市民大運動会

■期日/十月十日(日)・午前八時三十分
■場所/運動公園 陸上競技場

プログラム

順序	種目	内容	対象者	集合時間	集合場所
19	閉会式	さわやかジョギング	参加者・来賓の方々でさわやかな汗を流しましょう。	8:30	トラック
18	整理体操	準備体操	指導者の号により参加者(スタンド・観客の市民も含む)所定の場で行う。	8:50	フィールド内
17	総力リレー	親子遊戯	参加者は各公民館単位のもとに集合によるやさしい遊戯。	9:00	第一・第二ゲート
16	親玉入れ	幼推園児と親による親子玉入れ競争	幼稚園	9:10	バックスタ
15	綱引き	供(40代男)・背カゴ(二組女)・毛ツコ(かつき)(30代男)・天ひん(一般男)・バッキ(40代女)・長けた(一般男女2×2)	公民館	9:50	第二ゲート
14	大玉ころがし	3組に分かれて3つの大輪をわる	小学生	10:05	各公民館前
13	リサイケル市音頭	指導者の指導によりみんなで楽しく踊る	不自由な方	10:15	所定の前
12	エイサー	自由参加 自転車のリムを竹や棒で回す音機かしの遊び	壮年	10:25	第一ゲート
11	団体紹介	運命いきスリム	中学生	10:35	バックスタ
10	校歌ダンス	職業リレー	全期生	10:50	第一ゲート
9	マーチング	中・高生リレー	中学生	10:50	第一ゲート
8	エイサー	いきいきスリム	中学生	10:50	第一ゲート
7	団体紹介	長又は40代以上男1人・一般男4人	中学生	10:50	第一ゲート
6	エイサー	男女別 部対抗リレー	中学生	10:50	第一ゲート
5	エイサー	長又は40代以上男1人・一般男4人	中学生	10:50	第一ゲート
4	エイサー	長又は40代以上男1人・一般男4人	中学生	10:50	第一ゲート
3	エイサー	長又は40代以上男1人・一般男4人	中学生	10:50	第一ゲート
2	エイサー	長又は40代以上男1人・一般男4人	中学生	10:50	第一ゲート
1	エイサー	長又は40代以上男1人・一般男4人	中学生	10:50	第一ゲート
19	閉会式	さわやかジョギング	参加者・来賓の方々でさわやかな汗を流しましょう。	8:30	トラック
18	整理体操	準備体操	指導者の号により参加者(スタンド・観客の市民も含む)所定の場で行う。	8:50	フィールド内
17	総力リレー	親子遊戯	参加者は各公民館単位のもとに集合によるやさしい遊戯。	9:00	第一・第二ゲート
16	親玉入れ	幼推園児と親による親子玉入れ競争	幼稚園	9:10	バックスタ
15	綱引き	供(40代男)・背カゴ(二組女)・毛ツコ(かつき)(30代男)・天ひん(一般男)・バッキ(40代女)・長けた(一般男女2×2)	公民館	9:50	第二ゲート
14	大玉ころがし	3組に分かれて3つの大輪をわる	小学生	10:05	各公民館前
13	リサイケル市音頭	指導者の指導によりみんなで楽しく踊る	不自由な方	10:15	所定の前
12	エイサー	自由参加 自転車のリムを竹や棒で回す音機かしの遊び	壮年	10:25	第一ゲート
11	団体紹介	運命いきスリム	中学生	10:35	バックスタ
10	校歌ダンス	職業リレー	中学生	10:50	第一ゲート
9	マーチング	中・高生リレー	中学生	10:50	第一ゲート
8	エイサー	いきいきスリム	中学生	10:50	第一ゲート
7	団体紹介	長又は40代以上男1人・一般男4人	中学生	10:50	第一ゲート
6	エイサー	男女別 部対抗リレー	中学生	10:50	第一ゲート
5	エイサー	長又は40代以上男1人・一般男4人	中学生	10:50	第一ゲート
4	エイサー	長又は40代以上男1人・一般男4人	中学生	10:50	第一ゲート
3	エイサー	長又は40代以上男1人・一般男4人	中学生	10:50	第一ゲート
2	エイサー	長又は40代以上男1人・一般男4人	中学生	10:50	第一ゲート
1	エイサー	長又は40代以上男1人・一般男4人	中学生	10:50	第一ゲート

募集

青年海外協力隊 員募集

▽応募資格

二〇歳から三十九歳までの青年

▽応募期間

平成五年十月十五日～十一月三十日（〆切十一月三十日）

▽選考試験

第一次 筆記試験

第二次 面接試験

▽派遣職種

農林水産・加工・保守操作・土木建築・保健衛生・教育文化・スポーツ等

▽待遇

現地生活費、任国までの往復航空賃など必要経費は事務局が負担する。

▽問い合わせ先

国際協力事業団 沖縄国際センター
☎〇九八一八七六一六〇〇

○

※尚、募集説明会を左記の日程で開催します。

日時 十一月十八日

場所 八重山支庁

波方海員学校 学生募集

内容

内航船舶の船舶職員（船長・航海士・機関長・機関士）の養成

▽修業年限 二年

▽募集人員

専修科 約八十名

▽入学資格

高等学校卒業又は高卒同等資格以上の者

▽選抜方法

①推薦による入学者選抜
②一般入試による入学者選抜

抜

▽出願期間

推薦 十月一日～十一月九日
一般 十月九日～十一月九日

十一月二十二日

▽問い合わせ先

国立波方海員学校教務課
☎〇九八一四一四一六四〇

労働安全 技能試験

▽試験の種類

・二級ボイラー技士
・移動式クレーン運転士

・潜水士

▽試験日時

平成五年十一月十三日

▽試験場所

八重山商工高等学校

▽受付期間

平成五年十月四日～八日

▽受付場所

沖縄県労働基準協会八重山支部
☎二二三三四四

▽問い合わせ先

沖縄県労働基準協会
☎〇九八一八六八一八二六

中小企業の

労働時間短縮について

平成五年六月の労働基準法の改正により、平成九年四月から原則として、すべての事業場の法定労働時間が週四十四時間となることから、中小企業を支援するための助成制度「中小企業の労働時間短縮を促進するための助成制度」が平成五年度から発足されました。助成制度には、

- ①中小企業労働時間短縮促進特別奨励金
- ②労働時間短縮実施計画推進援助団体助成金

があります。詳しくは、沖縄労働基準局

☎〇九八一八六八一四三〇三

公図の閲覧について

不動産登記法の一部改正により、十月一日から公図の閲覧には手数料が必要になります。

国の基準点（三角点）を基準として、境界を測量した地図が備えられていない地域については、土地の位置、形状、地番を示す唯一の公的資料が公図です。

今回の改正で、公図は誰でも閲覧することができるようになりました。（手数料、一枚四〇〇円が必要）

畜産

バイチコール薬浴で、ダニを撲滅しましょう。

薬浴日程

▼十月十二日（火）

平久保牧場・久宇良牧場・伊原間牧場・平野地区・明石地区

▼十月十三日（水）

大野牧場・知念牧場・白保地区・伊野田地区・星野地区・大里地区

▼十月十四日（木）

大浜地区・宮良地区・磯辺地区

区

▼十月十五日（金）

双葉地区・平得地区・真栄里地区・大川地区・石垣地区・登野城地区・新川地区

▼十月十八日（月）

大川牧場・松下牧場・崎枝地区・川平地区・名蔵地区・富野地区・吉原地区

▼十月十九日（火）

高那牧場・内田食品・パナリ牧場・美崎牧場

セリ情報（平成5年8月22日開設）八重山家畜市場

上場頭数	403頭	成立頭数	378頭	成立率	93.0%	
内訳	区分	成立頭数	平均価格	最高価格	最低価格	kg 価格
	雌	118頭	182,571円	396,550円	54,590円	688円
	去勢	260頭	266,770円	504,700円	17,510円	984円



市民の

ひろば

市役所は ☎2-9911です。

運動会日程

十月三日
おおかわ幼稚園
みやまえ幼稚園

十月十七日
石垣第二中学校
川平小学校
川平中学校
わかば幼稚園

十月二十四日
富野小学校
富野中学校

石垣島和牛 改良組合懇談会

十月八日
大川公民館

子供博物館

十月十六日
工芸めぐりを行ない伝統工芸館や、挽物組合、焼き物の窯をたずねます。

予防接種

詳しくは市立八重山博物館 ☎二一四七二二

ツペクリン反応接種
十月十二日～十三日
午前九時～午後四時
大川公民館

※生後三ヶ月～四歳まで
BCG接種
十月十四日～十五日
午前九時～午後四時
大川公民館

行政相談

スポーツの秋に爽やかな汗を流します。

十月十九日
午前九時～正午
市役所市民相談室

詳しくは市企画室
(内)二二八

人権こまりごと相談

十月二十七日
市民会館会議室

借地、借家、不動産売却、相続・交通事故・登記・戸籍いじめ・その他の困りごとについて、法務局職員、人権擁護委員が相談に応じます。
詳しくは市企画室
(内)二二八

資源ゴミ回収

十月十七日
午前九時～午前十時
各資源ゴミ集積所

家庭から出る紙類、アルミ缶をリサイクルしましょう。
詳しくは市環境衛生課
(内)三一二

老人スポーツ大会

十月十七日
新川小学校グラウンド

頑張り屋のおじいちゃん、張り切り屋のおばあちゃんが

女性問題学習講座

市企画室(内)二二四

十月三十日
文化会館 午後二時

今回のテーマは女性とエイズについてです。
詳しくは市社会教育課 ☎三〇三七三

子育て悩み相談

毎週火曜・金曜日
午後二時～五時
市民相談室

子供の躰けに関する事、学校生活に関する事、遊びや友達に関する事、等々ひとりで悩まず相談してみたいかがですか。相談は無料、秘密は守ります。

今月の市民会館

大ホール	3日 NHKのど自慢	市観光課	2-9911
	4日 歌と踊りのつどい	市観光課	2-9911
	7日 三高校観劇	八重山農林高校	2-3055
	9日 第2回平田弘子リサイタル	平田弘子琉舞道場	3-3277
	30日 第19回八重山古典民謡コンクール	八重山毎日新聞	2-2121
中ホール	4日 NHK講演会	市観光課	2-9911
	13日 食料デパート八重山大会	日本国際飢餓対策本部	3-1560
	21日 危険物保安講習	石垣市消防本部	2-4047
	24日 銀行業務検定試験	銀行業務検定協会	03-32674821
	25日 南風の宴	トルバドゥールオフィス	6-7330
展示ホール	1～3日 書道展示会	研果会	2-6991

見れば役立つ

テレビ広報

「市民のチャンネル」

毎週火曜日
午後7時50分～
午後8時迄
午前0時20分
30分迄

石垣ケーブルテレビ

お願い
※「市民のひろば」へ情報をお寄せ下さい。
集会・講演会・スポーツ行事等の情報提供をお願いします。
企画室 広報係まで
FAX 3-0782

法律相談

毎週 水・金曜日(市民相談室)
午前九時三十分～十二時